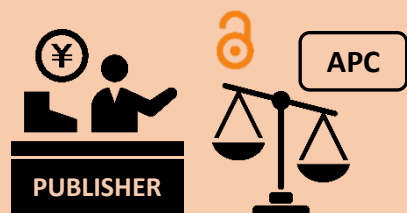


QIRとは

九州大学学術情報リポジトリ(QIR)は、2006年4月に運用を開始し、学術雑誌掲載論文をはじめとして、会議発表論文、紀要論文、学位論文など、本学所属の教職員及び大学院生の著作物を収集・蓄積・保存するシステムです。インターネットを通じて学内外に無償で公開することで、本学の学術研究の発展に資するとともに、社会に対する貢献を果たすことを目的としています。

こんなお困りごはありませんか？

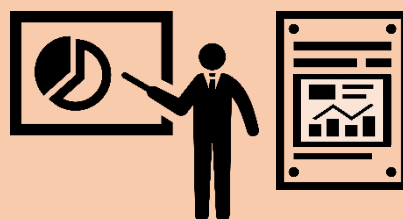
ケース1. ジャーナルで発表した論文



オープンアクセスにしたいがAPCが
高く払えない

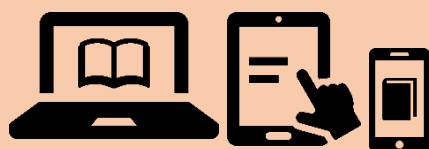
※APC : Article Processing Charge
論文をオープンアクセスで出版する際
出版社に支払う掲載料

ケース2. 発表スライドやポスター



- ・学内でシンポジウムを主催したが、
発表物を保存・公開する場がない
- ・学会・国際会議で報告をした際の
資料を公開したい

ケース3. 授業で使った教材



Webで一般にも公開したいが
公開する手段がない

ケース4. 紀要雑誌



これまで冊子体のみで発行していたが、
Webで公開し読者を増やしたい

おまかせください！ QIRへぜひご登録を



教員活動進捗・報告システム
(Q-RADeRS)から登録



附属図書館リポジトリ係宛て
メールで送付
※ご質問、ご要望もこちらに



図書館Webサイト
>マイページから
SSO-KIDでログイン・登録
※現在調整中



登録方法は
こちら

★ ご不明な点は、附属図書館リポジトリ係にご相談を！